

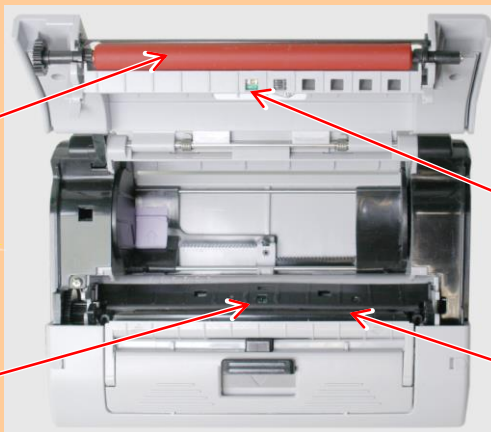
Check!

清掃箇所図

プラテンローラ

ノンセパラベル使用の場合は清掃しない!

用紙センサ(下側)



清掃目安

用紙1巻おきの清掃をおすすめします。

用紙センサ(上側)

サーマルヘッド

(重要) 清掃を行う前には必ず電源を切り、ラベルを外してから行ってください!!

1

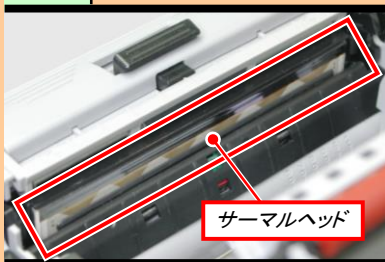
オープンカバーを開けラベルを取り除く



カバー開閉レバーを矢印の方向にスライドさせ、オープンカバーを開けてラベルを取り除きます。

2

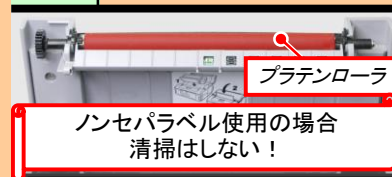
サーマルヘッドを清掃する Check!



新しいウエスにプリンタ清掃液を染み込ませ、サーマルヘッドを清掃します。

3

プラテンローラを清掃する Check!



ノンセパラベル使用の場合 清掃はしない!

ノンセパラベル使用の場合 清掃の必要はありません。又清掃液は絶対に使用しないで下さい。
ノンセパラベルを使用の場合でプラテンローラを清掃すると清掃後プラテンローラにラベルが巻き込まれる可能性があります。

ノンセパラベル以外を使用の場合 ウェスにプリンタ清掃液を染み込ませ、プラテンローラを手で回しながら清掃します。

4

用紙センサ(上側)を清掃する Check!



ウェスにプリンタ清掃液を染み込ませ、2箇所の用紙センサ(上側)を清掃します。精密部品の為、汚れをふき取る程度で構いません。

5

用紙センサ(下側)を清掃する Check!



ウェスにプリンタ清掃液を染み込ませ、用紙センサ(下側)を清掃します。精密部品の為、汚れをふき取る程度で構いません。

6

ノンセパラベルの作業終了時の注意点



作業終了時には必ずオープンカバーを開けて作業を終了してください。プラテンローラとラベルの貼り部分が密着したまま、放置しておく翌日の業務開始時にラベルがくっついたまま、プラテンローラに巻き込まれる可能性があります。

Check!

清掃箇所図

用紙センサ(下側)

ハクリローラ

ハクリセンサ

ハクリユニットの溝

清掃目安

用紙1巻おきの清掃をおすすめします。

プラテンローラ

ノンセパラベル使用の場合は清掃しない!

用紙センサ

サーマルヘッド

1 ハクリユニットを持ち上げ、スライドさせる



持ち上げながら!

ハクリユニット

電源が切れている事を確認した後、ハクリユニットを上を持ち上げながら、連続発行モードの位置にスライドさせます。

(重要) 清掃を行う前には必ず電源を切り、ラベルを外してから行ってください!!

2 オープンカバーを開けラベルを取り除く



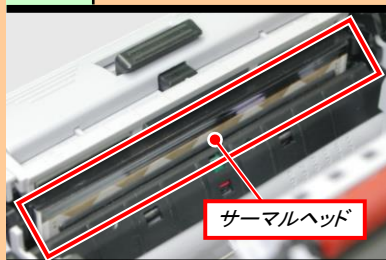
カバー開閉レバー

オープンカバー

ラベル

カバー開閉レバーを矢印の方向にスライドさせ、オープンカバーを開けてラベルを取り除きます。

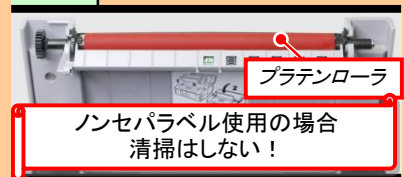
3 サーマルヘッドを清掃する



サーマルヘッド

新しいウエスにプリンタ清掃液を染み込ませ、サーマルヘッドを清掃します。

4 プラテンローラを清掃する



プラテンローラ

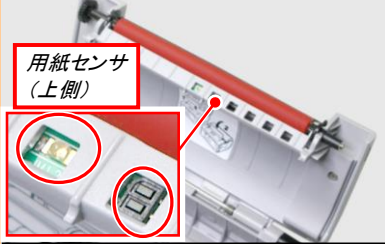
ノンセパラベル使用の場合
清掃はしない!

ノンセパラベル使用の場合
清掃の必要はありません。又清掃液は絶対に使用しないで下さい。

ノンセパラベルを使用の場合でプラテンローラを清掃すると清掃後プラテンローラにラベルが巻き込まれる可能性があります。

ノンセパラベル以外を使用の場合
ウエスにプリンタ清掃液を染み込ませ、プラテンローラを手で回しながら清掃します。

5 用紙センサ(上側)を清掃する



用紙センサ(上側)

ウエスにプリンタ清掃液を染み込ませ、2箇所用の紙センサ(上側)を清掃します。精密部品の為、汚れをふき取る程度で構いません。

6 用紙センサ(下側)を清掃する



用紙センサ(下側)

ウエスにプリンタ清掃液を染み込ませ、用紙センサ(下側)を清掃します。精密部品の為、汚れをふき取る程度で構いません。

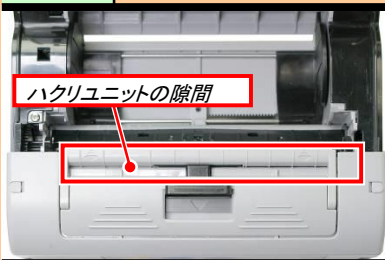
7 ハクリローラを清掃する



ハクリローラ

ウエスにプリンタ清掃液を染み込ませ、ハクリローラを手で回しながら清掃します。

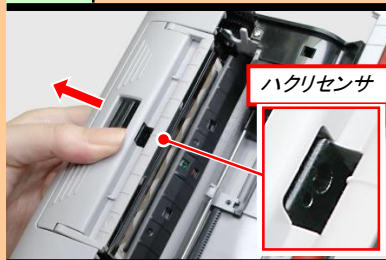
8 ハクリユニットの隙間を清掃する



ハクリユニットの隙間

綿棒にプリンタ清掃液を染み込ませ、ハクリユニットの隙間を清掃します。綿棒は市販のもので構いません。

9 ハクリセンサを清掃する



ハクリセンサ

綿棒にプリンタ清掃液を染み込ませ、カバー開閉レバーを矢印の方向にスライドさせながら、ハクリセンサを清掃します。精密部品の為、汚れをふき取る程度で構いません。

10 ノンセパラベルの作業終了時の注意点



オープンカバー

Check!

ノンセパ

作業終了時には必ずオープンカバーを開けて作業を終了してください。プラテンローラとラベルのノリ部分が密着したまま、放置しておくと翌日の業務開始時にラベルがくっついたまま、プラテンローラに巻き込まれる可能性があります。